

～栗石っ子の子育ち環境浄化の重点、明らかに！テレビの視聴を計画的に～



今年度の町の教育振興運動は、16実践区での実践活動をベースに順調に進められ、12月には野菊ホールで実践交流会が開催されました。各実践区での5者(子ども・家庭・学校・地域・行政)による推進委員会や子育て講演会・実践交流会への参加者も増え、栗石っ子の抱える課題も見えてきました。

ここで、今年度の取り組み目標と、その成果を振り返ってみましょう。

取り組み目標	取り組みの成果
① 全町で「読書大好き栗石っ子」と「あいさつ運動」を推進します。	・11月に第5回親子読書のつどいを開催し、読書推進の交流をすることができました。
② 〈各実践区での5者協議により〉 子育て環境浄化の重点を明確化します。	・5者での協議がぐんと増えました。 ・子育て環境浄化の重点『テレビ視聴時間の多さ』が明らかになりました。
③ 〈各実践区からの参加により〉 教育振興運動リーダー研修会を開催します。	・6月に第1回教育振興運動リーダー研修会を実施できました。
④ 〈地域の方も参加できる課題の工夫で〉 地区民を巻き込んだ実践活動を展開します。	・7月に町内4地区公民館を会場に子育て講演会を開催し、多くの町民が集いました。
⑤ 〈3実践区の報告と1活動発表により〉 栗石町教育振興運動実践交流会を開催します。	・実践交流会では、こまくささんさの発表や3つの実践報告があり、講演会に実践区から230人、地域からも120人ほどの参加がありました。

今年度の振り返りをふまえて、

次年度の課題 は…

- ①町としての重点に取り組むこと
- ②実践区での5者による話し合いを広げていくこと
- ③実践区の活動をリードする人材を育てること
- ④教育振興運動への町民の理解をさらに深めること

教育振興運動は、〔みんなで考え、みんなで取り組む〕実践活動です。栗石っ子の子育ち環境の浄化に向け、積極的に子ども達とかかわっていきましょう！どうか、実践区の取り組みに注目してください。

【問い合わせ】 社会教育課 (692-6590)

～家読におすすめ〈3月のテーマ「春ですよ」～町では「家読」に取り組んでいます

雪融けの3月、「春ですよ～」という声があちこちから聞こえてきます。そんな春をテーマにした素敵な絵本を選んでみました。さあ、本を読んだ後、あなたも春を見つけに外に出かけてみませんか？

幼児向け

春になったらあけてください
(増井邦恵・作/あべまれこ・絵)

BL出版

懸賞で当たった賞品は大きな缶が1つだけ。そこには「春になったら開けてください」の手紙。いったい何が入っているのでしょうか？

家中であれこれ想像しているうちにやがて3月になり、ワクワクして缶を開けると中から…。



小学校低学年向け

春のかんむり

(門林真由美・作/岡本万里子・絵)

ブックローン出版(現:BL出版)

美容院「かみふうせん」の山田さんに若い男の人からかんむりの注文。実はこの男の人はキツネだったのです！結婚の約束をした彼女に、世界中で一番素敵なかんむりを贈らなければ結婚できないというので、山田さんは悩んだ末に…。



小学校高学年向け

風切る翼

(木村祐一・著/黒田征太郎・絵)

講談社

春を告げる白鳥の旅立ち、栗石でも3月に見ることが出来ますね。白鳥のクルルは仲間から誤解され、一人ぼっちに。仲間が旅立つ時、心に傷を負ったクルルは飛ぶことができません。親友カウラが傍で待っていると、キツネが近づいてきて…。あつ、カウラが危ない！



〈これらの本はすべて町立図書館にあります〉